

# 民主主義を取り戻そう

9/30 五旗

## 与党減らし政権倒す

### 国会前19日未明ルポ



「憲法違反」。19日午前2時すぎ、戦争法案が参議院で可決される。国会周辺では怒りの喧嘩がいっそう大きくなりました。深夜にかつじた若者らの思いは、「連日の行動参加のため、声をかたしてこい」

戦争法案可決後、「賛成議員は蒸籠させよう」と声を上げる国会正門前に集まった人たち=19日午前2時35分

人が集まり、「憲法違反だ」と声をあげていることに希望を感じる。民主主義や国民主権を取り戻すためには不断の努力が必要だ。東京都千代田区から自転車で参加した倉田浩史さん(32)は、サドルにまたがったまま前をじっと見すえ、「この法は、時の政権の判断に任ざれて戦争に突き進むもの。アメリカといっしょに自衛隊が海外で戦争しないように運動を強めなければ」と語りました。人の固まりから離れた場所から一人座りながら、来年の参院選に向けて戦争法に賛成した議員を蒸籠させる運動など、よりよい方向に変わるような手段を模索して欲しい。」

「憲法違反だ」と声をあげていることに希望を感じる。民主主義や国民主権を取り戻すためには不断の努力が必要だ。東京都千代田区から自転車で参加した倉田浩史さん(32)は、サドルにまたがったまま前をじっと見すえ、「この法は、時の政権の判断に任ざれて戦争に突き進むもの。アメリカといっしょに自衛隊が海外で戦争しないように運動を強めなければ」と語りました。人の固まりから離れた場所から一人座りながら、来年の参院選に向けて戦争法に賛成した議員を蒸籠させる運動など、よりよい方向に変わるような手段を模索して欲しい。」

## 反対の一点で結集を

### 名古屋大学名誉教授 池内了さんの話



「日本は変わりつつある」

日本在住豪人女性 国会前に

戦争法案の採決が迫り緊迫した18日夜。国会前で日本在住オーストラリア人のケイトリン・ストロネルさん(48)＝東京都八王子市＝が、「強行採決セッタイ反対」と書かれた紙を掲げていました。「豪州はベトナムや朝鮮など他国の戦争に参加してきて、そんな

「普通の人ならいらないですよ」

1990年に来日し、機器メーカーに就職。雑誌輸入や翻訳業などを経て2007年にインドに留学し、反原発運動をテーマに博士論文を書きました。昨年9月に「解団」し、毎週金曜に国会前でろうそくをとす反原発グループに加わります。

「原発は電力のためだけでなく金もうけの手段だった。戦争法案も同じ。無視して進める点で、原発と戦争法案は共通する」と見ます。

日本では抗議は一種のタブーだと感じてきました。「それが今、市民が自由に運動に参加している。この意味で日本は『普通の国』になったかも」。

選挙権はありますが、1人が違う方法で変えようとしてきた。そして日本は変化の時期にある。運動は、これからは続く」と断言します。

## 戦争法廃止

### 私の一言

未来を変えたい、平川かをりさん(20) 立川市 各地で学生も反対の声を上げていくのに強行する議員がマイクを握りまわした。「数の方で民意を押し込められるのは国会の中だけじゃない」と

「日本は変わりつつある」と語るケイトリン・ストロネルさん(48日) 国会前

「普通の人ならいらないですよ」

1990年に来日し、機器メーカーに就職。雑誌輸入や翻訳業などを経て2007年にインドに留学し、反原発運動をテーマに博士論文を書きました。昨年9月に「解団」し、毎週金曜に国会前でろうそくをとす反原発グループに加わります。

「原発は電力のためだけでなく金もうけの手段だった。戦争法案も同じ。無視して進める点で、原発と戦争法案は共通する」と見ます。

日本では抗議は一種のタブーだと感じてきました。「それが今、市民が自由に運動に参加している。この意味で日本は『普通の国』になったかも」。

選挙権はありますが、1人が違う方法で変えようとしてきた。そして日本は変化の時期にある。運動は、これからは続く」と断言します。

政権を退陣に追い込むまでたがいたい。日本の未来を良い方向に変えたい。(18日、午前3時、国会前行動)

これからは始まる、浄土真宗本願寺派 延立寺住職(東京都八王子市)の松本智蔵(ごまかじ)さん お墓参りの檀家(だんか)さんと茶飲み話でも話題になるほど、多くの人が不安が広が

「普通の人ならいらないですよ」

1990年に来日し、機器メーカーに就職。雑誌輸入や翻訳業などを経て2007年にインドに留学し、反原発運動をテーマに博士論文を書きました。昨年9月に「解団」し、毎週金曜に国会前でろうそくをとす反原発グループに加わります。

「原発は電力のためだけでなく金もうけの手段だった。戦争法案も同じ。無視して進める点で、原発と戦争法案は共通する」と見ます。

日本では抗議は一種のタブーだと感じてきました。「それが今、市民が自由に運動に参加している。この意味で日本は『普通の国』になったかも」。

選挙権はありますが、1人が違う方法で変えようとしてきた。そして日本は変化の時期にある。運動は、これからは続く」と断言します。



松本智蔵さん